



ゆすい NEWS

No.54

平成 28 年 2016. 9. 15 発行



題字:大岡 信氏(詩人)

三島ゆすい会事務局 〒411-0037 静岡県三島市泉町 5-3
 Fax 055-975-6516 E-mail river@yusui.org
 URL <http://www.yusui.org/>
 ※事務局員は常駐しません。
 E-mail や Fax で、ご連絡いただけると助かります。

第 13 回「身近な水環境の全国一斉調査」今年も、手分けして協力



▲COD調査のための試薬等も準備して、



6月5日(日)8:30に塚田冷子会長宅に8人が集合し、市街地班と郊外班は順次出発。時折、傘の必要な天候でしたが、熱心に調査しました。

水質の汚染状態を調べるCODの測定値は、今年も、湧水が流れるせせらぎ調査となる市街地班の結果は「きれい」でしたが、郊外班では、特に大場川山田川合流付近の数値が昨年より多くなりました。雨天のためだったからでしょうか。微妙な数値の変化に、記録を継続することの大切さを改めて感じました。



▲大場川青木橋付近



▲大場川山田川合流付近

調査地点	採水時刻	現地気温	現地水温	測定値 1回目	測定値 2回目	測定値 3回目	備考
源兵衛川芝橋付近	8:50	20.3℃	16.1℃	1	1	3	
源兵衛川水の菟緑地かわせみ橋付近	9:30	18.5℃	16.2℃	1	1	1	
御殿川通学橋付近	9:50	18.7℃	16.1℃	1	1	1	
桜川寿楽橋付近	10:15	18.3℃	18.0℃	1	1	1	雨が本降りです水温上昇。測定値大差なし。
大場川青木橋下流	9:00	21.0℃	20.5℃	4	5	3	
大場川神川橋下	9:30	22.5℃	20.2℃	3	2	3	
大場川山田川合流付近	10:00	23.0℃	20.1℃	5	4	4	昨年より数値が多い。雨天のためか。

視察研修・ユネスコ無形文化遺産に指定された細川紙の 埼玉県小川町を訪ね、「埼玉伝統工芸館」で紙すき体験



1721年に建築された吉田家住宅前で

7月10日(日)7:20、三島駅南口(鈴木料理学園前)に集合して出発。バスの中では資料を配布し、大村皖伸理事による「紙の伝播(でんぱ)や製紙の始まり」等の話で、参加者の期待が高まりました。

参加者 25名(当日配布の名簿順、敬称略)
 塚田冷子、小松幸子、岩田重理、宇水勉、中西康徳、西川勝美、平林紘治、松根典子、水野幾子、柴原俊介、佐藤照子、青木峯子、下山三枝子、杉山美智子、水島路子、木村紘子、松本育子、駒形瑞穂、鈴木敏光、鈴木千重子、鈴木みのり、山岡修一、松下修、大村皖伸、大村洋子

まず、埼玉県小川町にある国指定重要文化財の吉田家住宅を見学し、保存に至るまでの苦労話もお聞きしました。台所の一角には、紙すきをしていた場所もあったそうで、なるほどと納得した次第です。

(P2に続く)



吉田家住宅は、実年代が分かる埼玉県最古の住宅で、享保6（1721）年に建てられました。茅葺の入母屋造りの民家で、平成元（1988）年に、国の重要文化財建造物になりました。

次に訪れたのは、埼玉伝統工芸会館です。「和紙のふるさと」の文字の入った大きな「紙すき人形」が出迎えてくれました。説明を聞いた後、いよいよ和紙作りです。設備も整っており、皆黙々と押し花や押し葉等をお好みで配置し、自分だけの和紙の完成を目指しました。

※後日、完成和紙セットが、三島ゆうすい会に送られてきました。各自に配られたとき、参加者は「嬉しい！感激新たです」と、にこやかでした。



1人分の作品は、4種9枚

和紙による手の込んだ見事な展示作品を見て歓声をあげたり、名物の土産を購入したり、併設の食事処で和気あいあいと昼食時間も楽しみました。

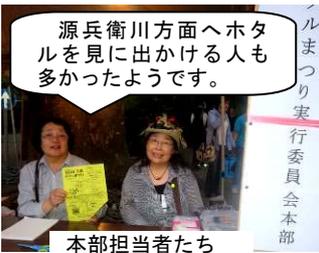
今回は、ゆったりとした行程の視察で、明るいうちに帰着できました。



「第32回三島ホタルまつり」に今年も協力

6月11日（土）、毎年6月第2土曜日に楽寿園・源兵衛川を中心に開催する「三島ホタルまつり」に、今年も多数が協力しました。テーマは「水を大切に」でした。舞台イベントの中で、『げんじぼたるの一生』の紙芝居を映像で上映し、読み手は小松幸子副会長が務めました。初めての試みでしたが、ホタルについて学べたと好評でした。

舞台最後は、ふわりと飛び立つホタル。ホタルのかすかな光を、観衆の目が優しく追い駆け、歓声がホタルを見送りました。



源兵衛川方面へホタルを見に出かける人も多かったです。

本部担当者たち



開会セレモニー風景



駅前口の担当者たち



西門の担当者たち

第3回ミニミニ水力発電コンテストにも協力

初回より協力している「ミニミニ水力発電コンテスト」に、今年も協力。下の7月24日付静岡新聞の記事は、三島市役所でのオリエンテーションで、平林紘治理事が自己紹介しているところ。両側は、宇水勉理事と西川勝美理事。8月15日は白滝公園で作品の審査会（下写真）。

水力発電コンテスト今年も

三島参加者ら今後の流れ確認
小中学生が自作の水た。同市のNPO法人地力発電の発掘力や完成度を競う第3回ミニミニ水力発電コンテスト。市少年少女発明クラブ（同実行委員会）などが実行委を組織し、毎年開催している。今年も、三島市役所でのオリエンテーションが23日、三島市役所で開催され、25組の親子が沼津工高の生徒、三島



自己紹介する指導員ら＝三島市役所

ゆうすい会のメンバーら指導員と対面し、今後の製作方針を検討し、白滝公園で行われる審査までに作品を完成させる。参加者は24日から市役所。

恵明学園にて 第2回 紙すき体験出前講座・竹茶室で抹茶体験

7月18日(月・祝・海の日)、10:00、恵明学園で第2回紙すき体験出前講座が開かれました。今回は、以前実施したハガキより何倍も大きな紙をすきました。夏休みに、源兵衛川などで水辺体験をした後、お絵かき会をするための紙です。子供たちは、紙すきには大分慣れてきたようです。会員以外に、後藤一さん、鈴木敏光さんの応援もありました。

この日は、紙すき後、風流で優雅な体験をさせていただきました。竹で作製した移動式茶室で、杉村勝巳児童指導員が、お抹茶を一服点ててくださいました。竹の隙間から、緑の夏の風景が見え、4畳の茶室で「涼」も味わいました。



源兵衛川などで富士山からの湧水を感じてから、楽しいお絵かき会



富士山からの冷たい湧水を三島の水辺で体感して、自分たちがすいた紙に絵筆を走らせたら・・・こんなすてきな絵が出来上がりました。

8月13日(土)10:00、三島梅花藻の里へ、恵明学園から小学生(低・中学年)13人と引率者4人が到着しました。青木利治副会長、宇水勉・西川勝美・松根典子・大村皖伸・大村洋子各理事が出迎え、一同再会を喜びあいました。次に源兵衛川の水辺を歩き、塚田会長宅まで移動。

最後に本町タワー4階の三島市民活動センターで絵筆をとりました。大きな紙に、思い思いの「お絵かき」タイム。子供たちの心に残る1枚が完成したことでしょう。また、塚田会長のお宅近くの宮さんの川には、例の竹の茶室が設置されており、塚田会長、青木副会長、松根理事が、水辺のお茶会に参加しました。夏の日、涼やかなひとときでした。



ネパールからの学生たちに、30年以上も毎日川掃除を続けている話をする塚田会長



8月9日、ネパールから環境問題に関心のある高校生や大学生が、グラウンドワーク三島を訪れました。

市内散策の折、宮さんの川にも寄って、塚田冷子会長から、30年以上も毎朝、川掃除を続けている話を聞き、大きな刺激を受けたようでした。自分たちの手で、身近な環境をよくしていこうという姿勢に感銘を受けたと述べていました。



三島市制施行 75 周年記念 みしまの文化 百花繚乱
「五所平之助監督作品の上映会」企画

2016 三島ゆうすい会 25 周年記念事業

みしまの文化 百花繚乱

五所平之助 監督作品 上映会

日時 10月5日(水)13:00 開場 13:30 開会 17:00 終了
会場 三島市民生涯学習センター 3F 講義室
〒411-0035 三島市大宮町 1-8-38 Tel. 055-983-0888
定員 150名 [整理券(無料)が必要です 事前にお申し込みください]
お申し込み、お問い合わせ
三島ゆうすい会事務局 ☎055-975-6516(大村)

1. 「わが映画人生」

制作: 日本映画監督協会 47分

五所平之助と関係の深かった3人の方に思い出を語ってもらい、それぞれを15分に編集したもので制作年は不明。インタビューを受けているのは順に次の3氏。

- ①堀江英雄 戦後の全ての五所作品で助監督などを務めた
- ②水谷喜司 五所映画の熱烈なファン。『映画監督 五所平之助』(1977年)を永田書房より出版した。映画監督を夢見たが病のため断念。『わが町三島』を五所さんに依頼し、仲間と一緒に制作した。
- ③中川和郎

2. 「わが街三島-1977年の証言」

三島市民サロンの依頼で撮影したものが、これが五所平之助の最後の作品となった。32分
小出正吾、大岡信、五所平之助、窪田種四郎(湧水への取り組みから水窪先生といわれた)などと、子供たちのかかわりを通して、三島のまちと湧水の関係を描いている。

3. 「煙突の見える場所」

1953年 新東宝・スタジオ8プロ 108分
ペルリン国際映画祭国際平和賞受賞

原作: 椎名麟三 脚色: 小国英雄 撮影: 三浦光雄 音楽: 芥川也寸志
キャスト: 上原 謙・田中絹代・芥川比呂志・高峰秀子・田中春男・花井蘭子

みしまの文化百花繚乱 三島ゆうすい会

「みしまの文化 百花繚乱」オープニングイベント
参加団体交流ワークショップ

9月1日(木) 14:30~16:30、三島商工会議所1階のTMOホールで、「みしまの文化 百花繚乱」(9月1日~11月30日)のオープニングイベントとして、「参加団体交流ワークショップ」が開催されました。

三島ゆうすい会からは、塚田冷子会長(D班)、小松幸子・青木利治両副会長(C班)の3人が出席して、5つの班毎に他団体の方々と和やかなうちにも活発な意見交換をして、交流を深めてきました。

話し合いのテーマは、「日頃の活動で伝えたいこと」と「百花繚乱に期待すること」でした。



今年もマナビストの紙すき体験指導に!

7月31日(日)の午後、三島市民学習センターで、今年もマナビスト(生涯学習推進員)の方々の紙すき体験がありました。代表者は、昨年、三島ゆうすい会主催の紙すき体験に参加され(右写真)、熱心に思いのこもった作品を作っていました。

今回は、指導者5人(青木利治、岩田重理、宇水勉、大村皖伸、大村洋子)で対応しました。水に関する活動が紙すきにまで広がり、三島ゆうすい会の様々な可能性を予感させているように思います。



三島ゆうすい会のホームページ

「三島ゆうすい会」のホームページは随時更新中です。「ゆうすいNEWS」もカラー版で見ることができ、以前のホームページも閲覧できます。ぜひ、ご覧ください。URL: <http://www.yusui.org/>

ご寄付の御礼

村上 徹 様

三島ゆうすい会紙抄き班 様
ありがとうございました。



定例活動のお知らせ

- ★自由参加
- ★雨天時は休み

宮さんの川の清掃

- ・原則 毎朝 6:30~
- ・宮さんの川へ集合
- ・持ち物: 長靴、ビニール手袋
- ※「宮さんの川を守る会」と共に、清掃します。

「三島梅花藻の里」で
ミシマバイカモ保全活動

- ・原則毎月第2日曜日 10:00~
- ・三島梅花藻の里へ集合
- ・持ち物: 長靴、ビニール手袋、草取り道具等

源兵衛川の清掃

- ・原則毎月第2日曜日 10:00~
- ・水の苑緑地・かわせみ橋へ集合
- ・持ち物: 長靴、ビニール手袋
- ※「源兵衛川を愛する会」と共に、清掃します。

源兵衛川の第2、第3ゾーンと宮さんの川からシンコウパークまでの鎌倉古道の清掃活動

- ・原則毎週土・日曜日の朝 6:00~
- ・源兵衛川いずみ橋へ集合
- ・持ち物: 長靴、ビニール手袋、ゴミを入れる袋等

源兵衛川のいずみ橋から
広瀬橋までのゴミ拾いなど

- ・原則毎週土・日曜日の朝 6:30~
- ・源兵衛川いずみ橋へ集合
- ・持ち物: 長靴、ビニール手袋、ゴミを入れる袋等

桜川の清掃

- ・原則毎月第1土曜日 10:00~
- ・白滝公園へ集合
- ・持ち物: 長靴、ビニール手袋
- ※「桜川を愛する会」と共に、清掃します。

会費納入のお願い

本年度分会費の納入にご協力賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

- ★正会費 3,000 円
- ★賛助会費 1口 10,000 円 (何口でも可)

※下記のいずれかに納入してください。
<お振込み先>

- ・郵便振替 0840-4-118192
加入者名: 三島ゆうすい会
- ・静岡銀行三島支店
普通預金 No.0346532
口座名: 三島ゆうすい会
会長 塚田冷子
- ・スルガ銀行三島セントラル支店
普通預金 No.572969
口座名: 三島ゆうすい会
会長 塚田冷子
- ・三島信用金庫西支店
普通預金 No.1042399
口座名: 三島ゆうすい会
会長 塚田冷子